

この一年への願い——

高坂小学校の全児童11人が、座禅を体験（11/26 佛通寺）

あなたの暮らしのそばに  
広報 **みはら**



特集 三原バイパス×道の駅 3月完成へのカウントダウン…… 4

● 市人用地の活用の方向性 …………… 8  
● 市政フラッシュ …………… 9

● 国保だより、介護保険だより …………… 10  
● イベント情報 …………… 16

1

平成24(2012)年  
第82号



三原市長  
五藤 康之

新年明けましておめでとうございます。平素より本市のまちづくりにお寄せいただきありがとうございますご支援、ご協力を深く感謝申し上げます。また、東日本大震災で被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

本年は、長期総合計画後期基本計画の中間年で、本市のさらなる飛躍への足掛かりになる年として、諸課題の解決を図ってまいります。

さて、経済面では、欧米経済の悪化に伴う急激な円高加速などにより、今後も景気低迷が続くと予想されています。本市を取り巻く環境も依然として厳しい状況にありますが、安心・安全で住み続けたいまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

とりわけ、長年の課題であります、南小学校のグラウンド共用問題の解消、並びに武道館の再建と保育環境の充実を図るため、帝人



用地を取得したところであります。これにより、一帯を教育・福祉エリアとして整備してまいります。また、駅前東館跡地の活用につきましては、中心市街地の活性化とおもてなしのまちづくりの拠点として、引き続き理解を求めてまいります。

3月には念願の三原バイパスが全線開通し、これに合わせて道の駅「みはら神明の里」がオープンします。広域的な観光・交流の拠点、産業振興・地域活性化の起爆剤として大いに期待しています。

これからのまちづくりを推進していく上で重要なことは、市民協働の視点で進めていくことです。皆様のより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

市民の皆様が健康で幸せを実感できる年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



三原市議会議員  
白須 均

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、東日本大震災で被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、国内の経済状況に目を向けてみますと、東日本大震災の復旧・復興需要が現れ始め、新興国への輸出の増加が見込まれる一方で、急激な円高の影響が懸念されるなど、先行き不透明で不安定な情勢が続く見込みです。

本市におきましても、景気回復の遅れや税収の落ち込みなどにより、大変厳しい財政見通しとなっております。しかし、少子・高齢化対策、地域経済の活性化、防災対策、環境対策、教育環境の充実など、さまざまな行政課題に取り組んでいかなければなりません。

このような中、二元代表制の一翼を担う市

議会としましては、実りある議論を繰り広げ、市民の皆様のご意見を市政に反映させるとともに、公正・公平で効率的な行政運営を推進するため、チェック機能を十分に発揮してまいりますと考えています。

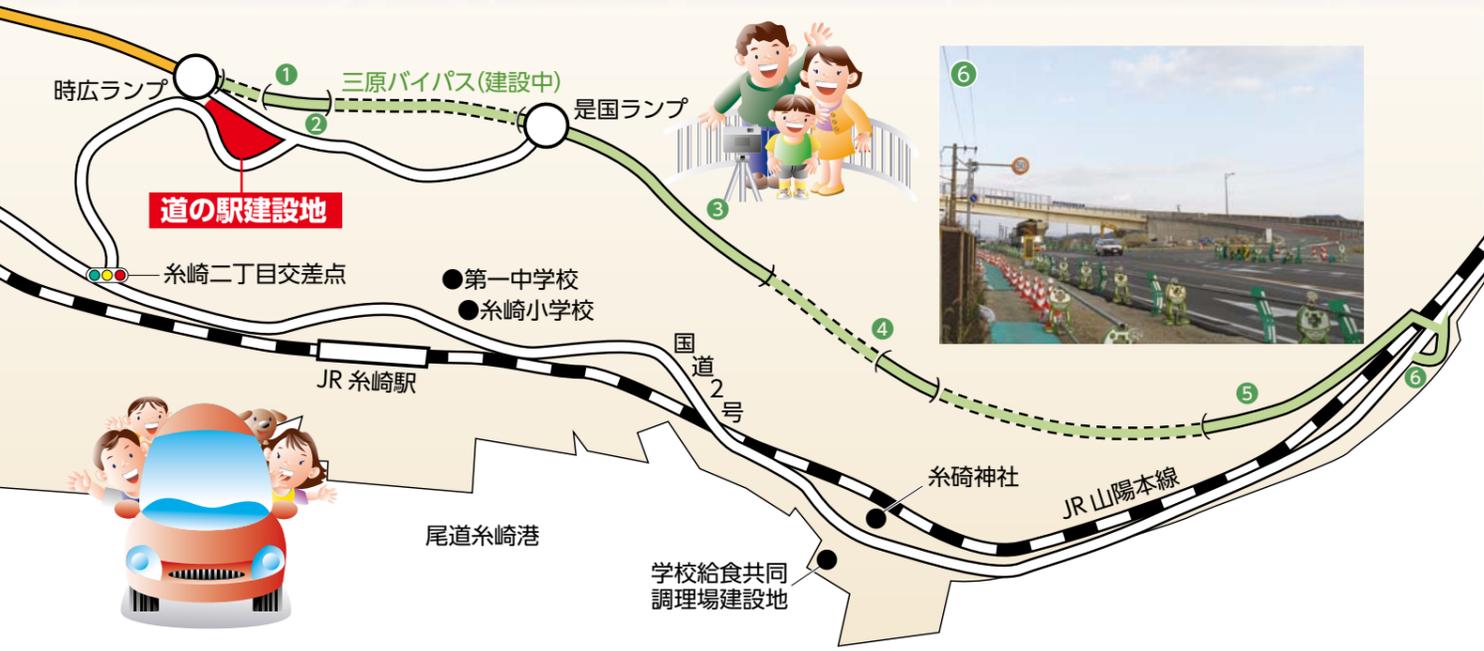
また、議会が果たすべき重要な責務の一つである議会の政策立案や提言機能につきましても、昨年12月の議会で、議会基本条例や議員定数条例の一部を改正する条例を制定したところです。

今後とも、市民の皆様のご代表という自覚のもと、全力を挙げ、一丸となって、諸課題の解決と市政発展に努めてまいります。

結びに、本年が市民の皆様にとって幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、今後もより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

# 三原バイパス×道の駅

3月完成へのカウントダウン



## 三原バイパス

渋滞緩和と新たな物流経路の確立へ

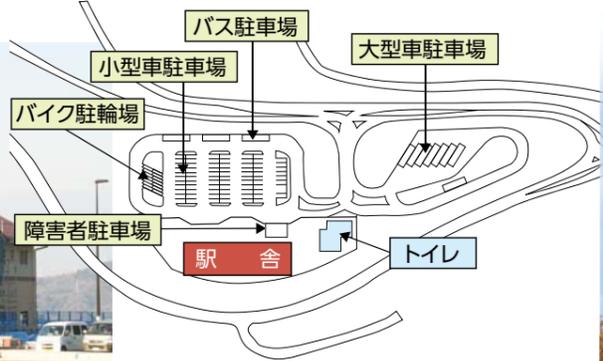
糸崎から新倉までを全長9.9kmで結ぶ三原バイパスは、今年3月の全線開通をめざして工事が進められています。

ここでは、現段階の工事の状況を紹介いたします。

※写真は、12月5日に撮影。



▲ 2階建ての道の駅 (12月18日に撮影)



## 道の駅 みはら神明の里

瀬戸内の多島美が望める新名所

市では、昨年7月から道の駅の建設工事を進めています。同年8月には、名称が「みはら神明の里」に決まりました。

ここでは、完成を目前に控えた道の駅の特徴や施設の概要をお知らせします。

### この駅ならではの特徵

- ① バリアフリー設計(ストレッチャールームなど)
- ② 対応型エレベーターの設置など
- ③ バイク専用の駐輪場を14台分確保
- ④ 充実したトイレ設備(化粧直し専用ルームも完備)
- ⑤ 瀬戸内の絶景を望める展望デッキ
- ⑥ 大型ディスプレイで観光情報をPR
- ⑦ 福祉車両・観光バスの乗降場を完備
- ⑧ 電気自動車の充電スタンド(設置予定)

### 施設の概要

#### ● 駐車場など

駐車場92台(大型車8台、バス3台、小型車79台、障害者用2台、バイク用14台、トイレ40器(多目的用2器を含む))

#### ● 駅舎(地域振興施設)

地元の農水産物や特産品の販売コーナー、レストラン、休憩・キッズコーナー、情報コーナー、会議室など

問い合わせ先 土木管理課(☎0848・67・6100)



# 三原バイパス×道の駅

## 3月完成へのカウントダウン



新たな出会いに期待

道の駅に農産物を出荷する  
近廣章世さん(大和町)

ただ値段が付いて売られているだけではなく、作っている人の顔が見え、思いが伝わるような施設になってほしいです。他の生産者などの新たな交流や出会いが生まれることにも期待しています。



積極的に利用したい

福寄町内会会長  
賀美光人さん(糸崎五丁目)

多くの人が、「行ってみたい」と思える道の駅になることを期待します。また、景色の良さが改めて評価されることにつながるとうれしいです。地元にある施設として、積極的に利用したいと思っています。



バイク専用の駐輪場がうれしい

遠茂谷 努さん(本郷北三丁目)、松尾清治さん(青葉台)、作田佳史さん(久井町)

道の駅にバイク専用の駐輪場ができると聞いてうれしいです。バイクに乗っている人も気軽に立ち寄れると思います。待ち合わせの場所として利用できるし、バイパスや高速道路へのアクセスにも便利な場所だと思います。



全市民が  
使いやすい設備

バイパス開通で便利に  
奈良原 孝哉さん、珠美さん、  
佑哉さん、史哉さん(本郷南一丁目)

バイパスが開通すれば、通勤やお出掛けにとっても便利になります。道の駅と合わせて、新たな交流が生まれるといいですね。人と人をつなぎ、周りが幸せになって、市が活性化していくことを期待しています。



福祉のまちづくり推進協議会副会長  
阿部 眞理子さん(宮浦五丁目)

障害のある人や高齢者に配慮した駐車場やトイレ、エレベーターなどを備える道の駅の完成に期待しています。まちの中にあるユニバーサルな施設の財産として、日々の活動にも利用したいです。



店や市の発展に  
つながってほしい

道の駅に農産物を出荷する  
仙石 ヤチヨさん(久井町)

おいしいものがあるところには人が集まると思うので、道の駅にできるレストランに期待しています。道の駅のにぎわいが、店そのものや市全体の発展につながっていくといいですね。



道の駅「みはら神明の里」の初代駅長に就任した今井さんに、道の駅にかける思いや、将来の展望などを聞きました。

## みんなのエネルギーを 詰め込んだ、情報発信拠点に

ふるさと三原を  
元気にしたい

広島市で暮らし始め、三原市を外から見るとようになって何十年が経過したある日、三原市のホームページで駅長募集の記事を見つけました。外からみると、元気がないように見えた故郷を元気にしたいとの思いから申し込みをしました。

皆さんの  
エネルギーを実感

駅長になった当初は、仕入れや運営に至るまでの全てを賄わなければならない大変さに追われていました。数カ月がたち、

進むべき道が見えてきたところ  
です。

「道の駅で提供する新たな商品を開発したい」とか、「情報発信の拠点として活用したい」といった、前向きで建設的な話をたくさん聞きました。市内の事業者の皆さんの沸き上がるエネルギーを感じました。

最大の目標は  
市全体の活性化

今までの道の駅は、産直所の延長というイメージですが、そうではない場所にしたと思っています。素晴らしい景色や、バリアフリー化された設備を前

面に押し出し、より多くの人に利用していただきたいと思っています。

道の駅が、三原市全体の情報発信拠点となり、商品を出品している店舗そのものも潤い、結果として市全体が活性化することが最大の目標です。

将来的な展開

将来的には、ほかの道の駅との連携も視野に入れていきます。情報交換だけでなく、道の駅相互で商品を補充し合っていくことなどが考えられます。また、車でなければ来ることが難しい場所であることから、バス停を設置することができ

道の駅「みはら神明の里」  
駅長 今井恵一さん

【いまい けいいち】  
東町出身。三原東高校から山口大学へ進学し、美学を専攻。卒業後、広告代理店に入社し、テレビコマーシャルや番組、イベントの企画などを手掛ける。その後、独立して広告代理業を営み、昨年退職。同年9月、道の駅「みはら神明の里」の初代駅長に就任。

ばいいなとも思っています。路線バスや福祉バスなどの経路の一つに加えていただくことで、利便性が向上していくものと考えています。



# 帝人用地の活用方向性

帝人用地(円一町二丁目、約1万8,500平方メートル)について、帝人から10億3,700万円で購入することが、市議会で可決されました。  
ここでは、これまでの経過や課題を振り返り、今後の整備方針やスケジュールなどを紹介します。

## これまでの経過

平成22年11月  
帝人用地を南小学校などの移転用地として活用することを提案する  
平成23年2月  
帝人用地の取得と駅前東館跡地の活用に関する調査特別委員会から、平成22年11月の提案内容で取得すべきとの中間報告が示される  
平成23年11月  
市議会臨時会において、帝人用地を取得する議案が可決される

## 課題

●南小学校と第三中学校のグラウンド  
共用問題などの解消  
調整を図っても、両校の体育の授業が重複してしまう  
運動会の練習時などには、音楽や声援で授業に集中できない  
放課後は、中学校のクラブ活動に制約され、小学生がグラウンドを十分に使えない

・耐震補強が必要な校舎が両校で6棟ある一方で、補強をしたとしても数年後には耐用年数を迎える校舎がある  
※これまで、第三中学校を分離して宮浦中学校を新設したり、第三中学校に屋内運動場やプールなどを複合的に配置した施設を建設したりするなど、グラウンド面積の拡大に取り組んできま

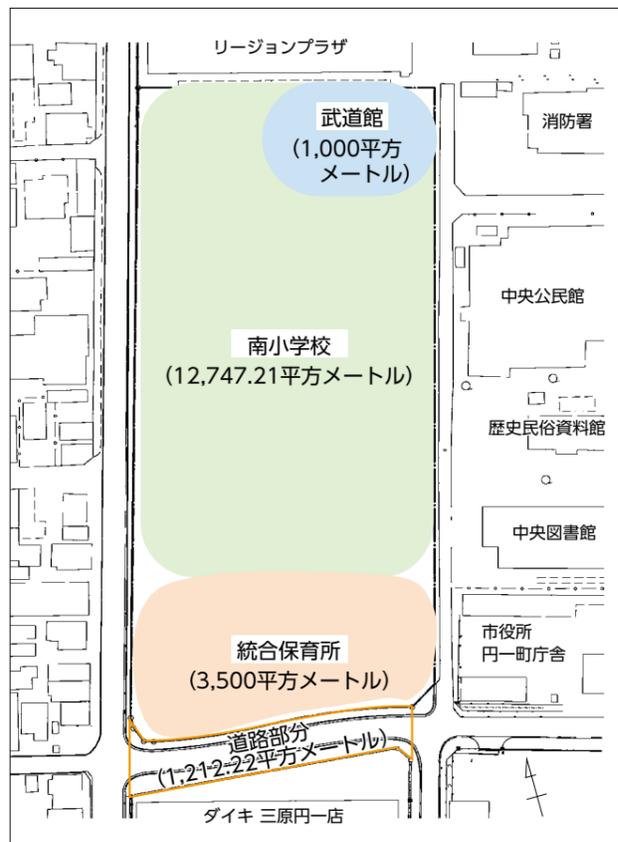
した。しかし、移転先の用地が確保できないことから、抜本的な解決が図れないまま今日に至っています。

## ●港町・宮沖・和田保育所の統合

・港町・和田保育所は、市が定める適正規模を欠いており、将来的にも基準を満たす見通しがない  
・3所とも周辺の交通事情や、駐車場の面など安心・安全な保育環境の確保という点に課題があり、適正配置の基準を満たしていない

## ●武道館の再建

・暫定的に利用している武道館は、築後42年で老朽化が進み、床面などを



▲帝人用地に、南小学校、統合保育所、武道館を整備します

## 整備の方針

補修しながら使用している・シャワー室などがなく、運動スペースも旧武道館の7割弱の広さしかない  
次の方針に基づき、①南小学校②統合保育所③武道館を建設します。

### ①南小学校

・周辺公共施設と連携した特色ある教育環境の整備  
・児童の安全が確保された安心・安全な学校

### ②統合保育所

・園児送迎時の安全確保を含めた安心・安全な保育環境の整備  
・保育・子育て支援サービスの充実

### ③武道館

・旧武道館の機能回復  
・十分な運動スペースの整備  
・リージョンプラザなど周辺施設と連携した活用

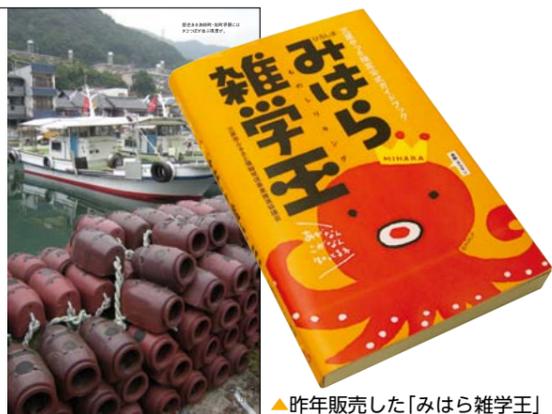
## 今後のスケジュール

今後は、帝人と契約の手続きを進め、本年6月ごろに用地の引き渡しを受ける予定です。  
また、平成26年4月までに、統合保育所、南小学校、武道館を順次開設する予定です。

◎政策企画課  
☎0848・67・6009

## 21日(土) みはら雑学王(改訂版)を発売

市と商工会議所など11の団体が構成する、ふるさと情報発信事業推進協議会では、昨年販売した「みはら雑学王」の改訂版を作成しました。これまでと同様に、A5判の272ページで一冊1,500円(消費税込み)です。  
今月21日(土)から、市内の書店やうきしろロビー(JR三原駅構内)、商工会議所、臨空商工会で購入できます。



▲昨年販売した「みはら雑学王」

## 第2回 三原やっさ検定

みはら雑学王をテキストとした検定試験を行います。  
とき 3月18日(日)14時～  
ところ 第二中学校  
受付期間 1月23日(月)～2月27日(月)  
受験料 大人2,000円、高校生以下1,000円  
実施要項・申込書配布場所 観光文化課、各支所、商工会議所、うきしろロビーほか  
問い合わせ先 観光文化課 ☎0848・67・6014

この一冊に、私たちのまち三原の歴史や自然、文化、観光、グルメなど、さまざまな情報がぎっしり詰まっています。ぜひ利用してください。

## 9月完成へ 学校給食共同調理場

今年9月の完成をめざして、学校給食共同調理場の建設を進めています。同施設は、松浜地区(糸崎九丁目)の埋め立て地に建設中で、2,836・24平方メートルの2階建てです。市内では、現在稼働している、本郷と久井の共同調理場に続く3カ所目となります。完成すれば、小学校11校と中学校7校分の一日最大5,500食を賄うこと



▲学校給食共同調理場の完成予想図

が可能となります。新たな調理場では、安全衛生管理の徹底を最優先とし、食物アレルギーに対応した調理スペースを設けます。また、食育の観点から、調理作業のようすを2階からガラス越しに見学できるコーナーも設ける予定です。  
今後も、安全で安心な給食が提供できるよう取り組みます。

## 15日(日)まで 市出身の洋画家 池田快造展を開催しています

市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)で、郷土ゆかりの作家 池田快造展を開催しています。生誕100周年を記念して開催して



▲油彩画や市内で初公開となるデッサンなど、約60点を展示

## 池田快造

明治44年、三原市西町に生まれ、県立府中中学校から東京美術学校(現東京藝術大学)へ進学し、藤島武二教室で学びました。在学中から展覧会で数々の賞を受賞するなど、高い評価を得て、将来を期待されましたが、昭和19年、33歳で亡くなりました。

いる展覧会では、市内で初公開となるデッサン14点を含む約60点を展示しています。  
戦争という不幸な時代を乗り越え、生涯にわたり全情熱を絵画に注ぎ、多くの力作を残した池田快造の作品を、ぜひ鑑賞してください。



## 国保だより

**医療費が高額になったとき**

同じ月内の医療費が高額になったとき、申請をすると自己負担限度額を超えた額が、高額療養費として支給されます。

※自己負担限度額や計算方法は、年齢や世帯の所得に応じて異なります。

申請場所 保険医療課、または各支所の地域振興課

用意する物 国民健康保険被保険者証、印鑑



▲一度に高額な費用を準備する必要がなくなります

**入院するとき**

入院する前に、限度額適用認定証(市民税非課税世帯の人は、限度額適用・標準負担額減額認定証)を医療機関の窓口で提示すると、負担額が限度額までとなります。

**療養費について**

次の場合、いったん全額が自己負担となります。しかし、申請により決定を受けると、自己負担割合を除いた額が支給されます。

①急病や旅先などで、保険証を持たずに診療を受けたとき

②医師が治療上必要と認めたらセットなどの補装具代がかかる

**高額医療・高額介護合算制度**

1年間に、国保と介護保険の両方で支払った自己負担の合計額が、一定額を超えたときには、申請によりその超えた額が、高額介護合算療養費として支給されます。

対象期間 8月1日～翌年7月31日

対象 7月31日時点で国保の資格がある人

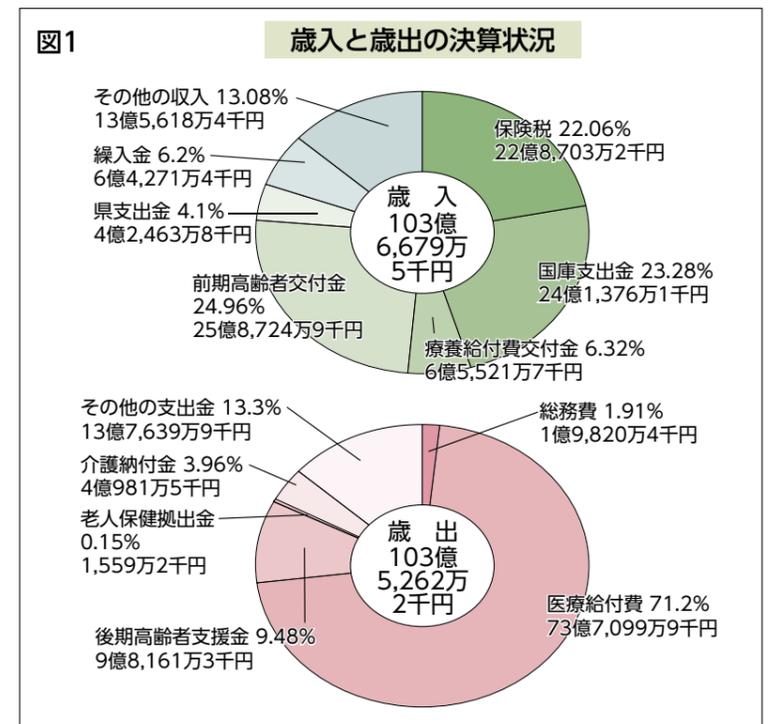
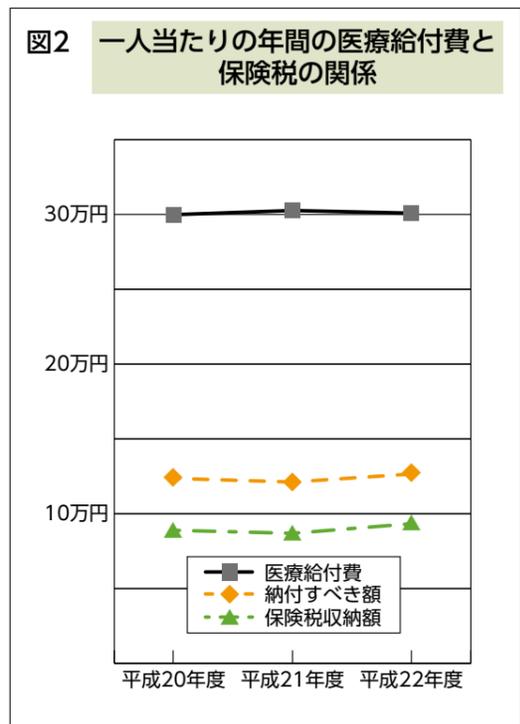
※対象となる世帯には、先月、申請書を送付しています。

※対象期間中に、住所や医療保険の種類を変更した場合、申請書は送付しませんが、対象となる場合があります。詳しくは保険医療課で相談してください。

# 国保財政の危機。今こそ、みんなで取り組もう!

本市の国民健康保険(国保)の財政は今、危機的な状況に直面しています。医療給付費が増加し、それを賄う財源が不足しています。

一人ひとりが医療問題や健康問題について真剣に考え、改善に向けた取り組みを実行していきましょう。



## 平成22年度の決算

厳しい財政運営(図1)

医療給付費の約3割は、皆さんからの保険税で賄われています。

平成22年度は、1,417万3千円が次年度への繰越金となりました。

しかし、実際には、歳入のその他の収入の中に、平成21年度からの繰越金2億1,771万7千円と基金繰入金7千万円が含まれており、これらを差し引くと、実質は、2億7,354万4千円の赤字となっています。

平成23年度も同様に赤字が見込まれ、厳しい財政運営となっています。

## 健全運営に向けて

■保険税は納期内に納付を

保険税は、最も重要な財源です。安定した財政を維持するため、必ず納めてください。

■医療費を抑制

①重複受診をやめましょう

②薬のもらいすぎに注意しましょう

③ジェネリック医薬品を積極的に利用しましょう

④特定健診やがん検診を受けましょう

高止まる医療給付費(図2)

平成22年度の一人当たりの医療給付費は、30万8,322円でした。

一人当たりの保険税の収納額は、長引く景気低迷などによる被保険者の所得の減少などで、9万3,340円にとどまり、財源不足となっています。

財源不足を補うためにも医療費の抑制に努めなければなりません。

①重複受診をやめましょう

②薬のもらいすぎに注意しましょう

③ジェネリック医薬品を積極的に利用しましょう

④特定健診やがん検診を受けましょう

### 特定健診を受けましょう

メタボリックシンドロームの予防や解消のために、特定健診を受けましょう。

対象 40歳～74歳の国保加入者

※対象者には、受診券を5月に送付しています。受診券を紛失した場合は、保険医療課へ連絡してください。

実施場所 市内の41医療機関

※休日にも受診できる場合があります。

### 特定保健指導の活用を

特定健診を受けたままになっていませんか。

生活習慣の改善で予防効果が期待できる人には、特定保健指導の案内が届きます。

健診結果に基づき、医師や保健師、栄養士などの専門家が、あなたの生活に合った改善の取り組みをサポートします。

利用料は無料です。ぜひ活用してください。

### 特別療養費について

被保険者資格証明書の交付を受けた世帯の被保険者が、医療にかかったとき

③海外渡航中に医療機関にかかったとき

申請場所 保険医療課、または各支所の地域振興課

用意する物 国民健康保険被保険者証、印鑑、通帳、領収書

③の場合は翻訳したもの、診療報酬明細書(②を除く)③の場合は翻訳したもの、診断書・装着適合証明書(②のみ)

### 保険医療課

0848・67・6050

0848・67・6035

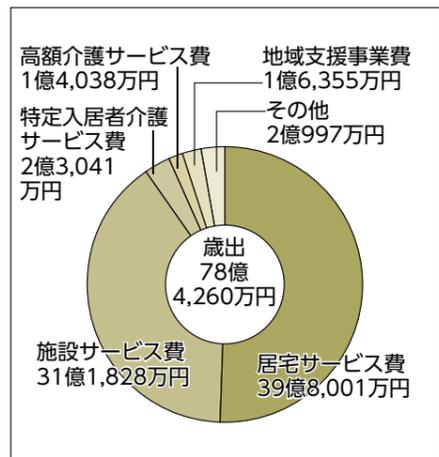
0848・67・6035



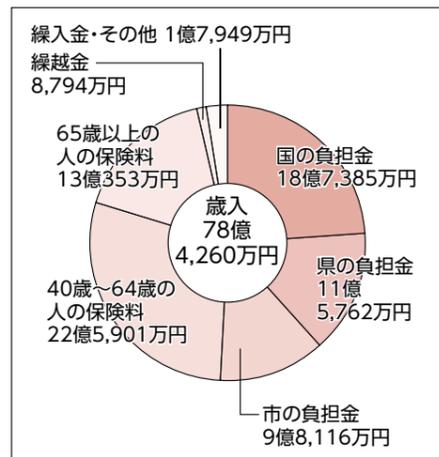
# 介護保険だより

# 介護を支える保険制度

介護保険は、病気などで介護や支援が必要な状態となった人が、入浴や食事、機能訓練や看護などのサービスを受けながら、いつまでも住み慣れたまちで安心して生活できるよう、介護の負担を社会全体で支え合う制度です。



居宅サービス費と施設サービス費が、全体の9割以上を占めています。



介護保険制度の運営は、半分を国・県・市の公費で、残り半分を40歳以上の人の保険料で賄っています。

## 平成22年度の決算

### 住宅改修や福祉用具の購入は介護保険の対象になります

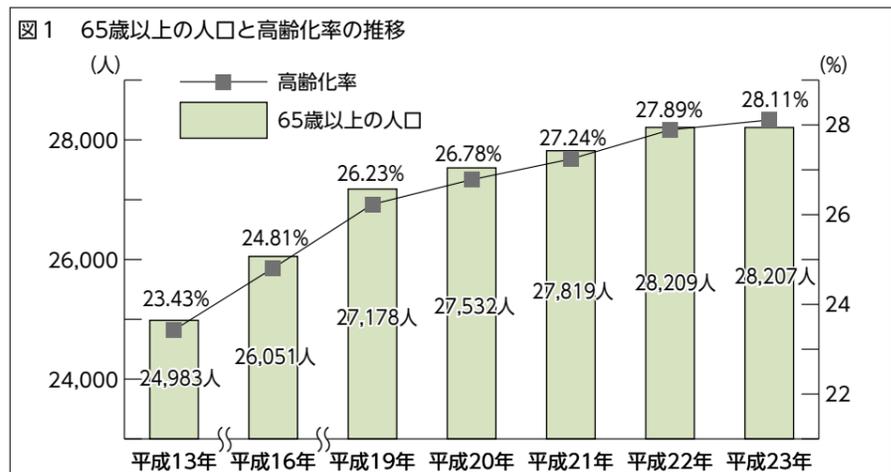
- 住宅改修**  
内容 要介護認定を受けた人が行う住宅改修に対し、20万円を限度に、工事費の9割を支給  
対象 次のいずれかの工事  
①手すりの取り付け ②段差の解消  
③床などの材料の変更(滑り防止など)  
④扉の取り替え(引き戸にするなど)  
⑤洋式便器への取り替え  
⑥①～⑤に伴い必要となる工事  
※事前の申請が必要です。必ず工事前に、高齢者福祉課、または高齢者相談センター、居宅介護支援事業所に相談してください。
- 福祉用具の購入**  
内容 要介護認定を受けた人が、福祉用具を購入する際、1年間(4月～翌年3月)に10万円を限度に、購入費の9割を支給  
対象 次のいずれかの福祉用具  
①腰掛け便座 ②特殊尿器  
③入浴補助用具 ④簡易浴槽  
⑤移動用リフトのつり具の部分  
※県指定の販売店で購入した場合に限る。

**40歳～64歳の人(第2号被保険者)**  
所得割、資産割、均等割、平等割を組み合わせて計算します。  
※職場の健康保険や共済組合に加入している場合は、医療保険の保険料の一部として

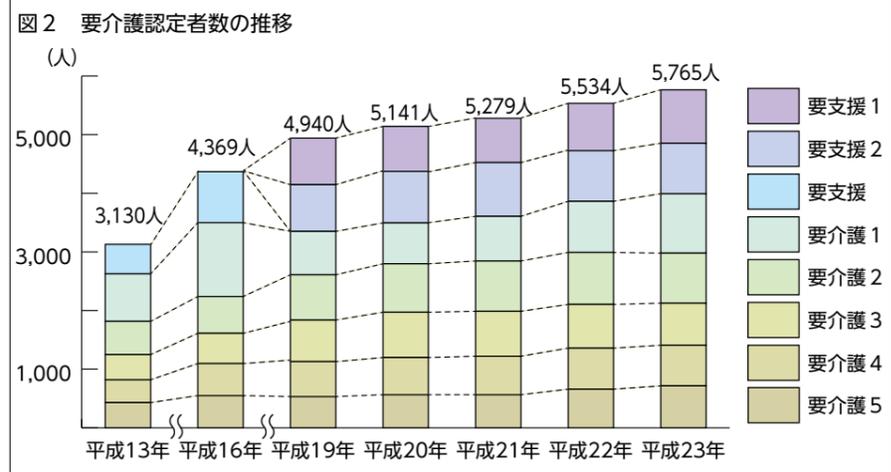
**65歳以上の人(第1号被保険者)**  
65歳以上の人の保険料は、所得金額に応じて8段階に設定されています。65歳の誕生日の前日の属する月から対象になります。  
(保険料の納付)  
・年金額が、年18万円以上の場合、年金から差し引きます(特別徴収)。  
・納付書で納める人(普通徴収)は、7月～翌年2月の8回で支払います。  
※納め忘れなどを防ぐため、便利で確実な口座振替制度の利用を勧めています。

**介護保険料を納めないでいると**  
徴収します。  
保険料を納めないでいると、滞納期間に応じて、次のような措置を取ることになります。  
▼1年以上の滞納  
費用の全額をいったん利用者が負担し、申請により、後で9割が支払われます。  
▼1年6カ月以上の滞納  
給付の一部または全部が、一時的に差し止めになります。  
▼2年以上の滞納  
利用者負担が1割から3割に引き上げられたり、高額介護サービス費などが受けられなくなったりします。

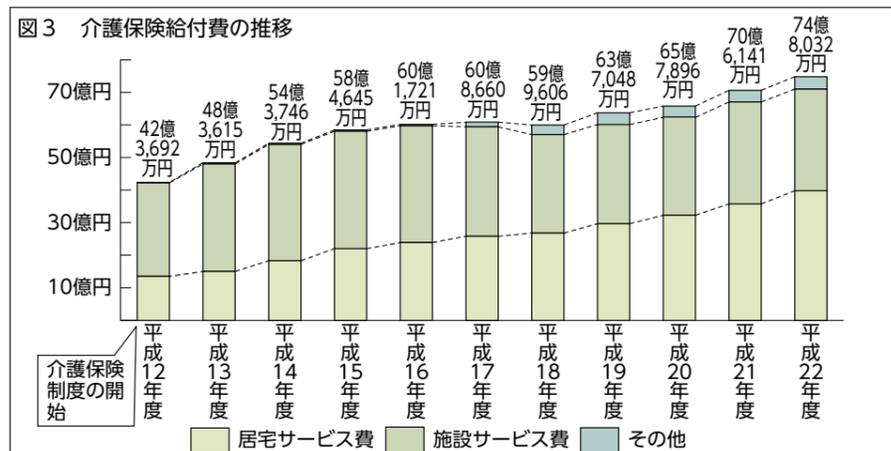
☎高齢者福祉課(市役所本庁1階)  
0848・67・6240



**65歳以上の人口と要介護認定者数の推移**  
4人に一人が65歳以上  
昨年3月31日現在、65歳以上の人口は、28,207人で、高齢化率は、28.11%です。(図1)  
また、介護認定者数は、5,765人です。(図2)



**介護保険給付費の推移**  
居宅費が増加、施設費は近年横ばい  
自宅で訪問介護などの介護サービスを受ける居宅サービス費は、平成12年度に比べ約2.9倍に増加しました。  
特別養護老人ホームなどの施設サービス費は、施設で提供される食費などが自己負担になったため、平成17年度から減少し、その後横ばいの状況です。(図3)



📞 問い合わせ先

📞 問い合わせ先

**皆さんの意見を寄せてください**  
**パブリックコメント(市民意見公募)**

パブリックコメントとは、政策案の段階で市の考え方を公表し、市民の皆さんから意見を募集するものです。今回は、①障害者プラン、高齢者福祉計画・介護保険事業計画②後期水道ビジョン・水道事業後期基本計画について、意見を募集します。

**計画の概要**

①障害者プラン、高齢者福祉計画・介護保険事業計画  
 介護保険制度を円滑に運営できるように、また、高齢者や障害のある人が自立していきいきと暮らせるよう、一体的に定めているものです。

②後期水道ビジョン・水道事業後期基本計画  
 安心・安全な水道水を届けるために定めている現在の計画の、中間評価と見直しを行います。

計画の公表と意見の提出期間  
 4日(水)～24日(火) 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)

計画の公表場所 計画の担当課、各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ

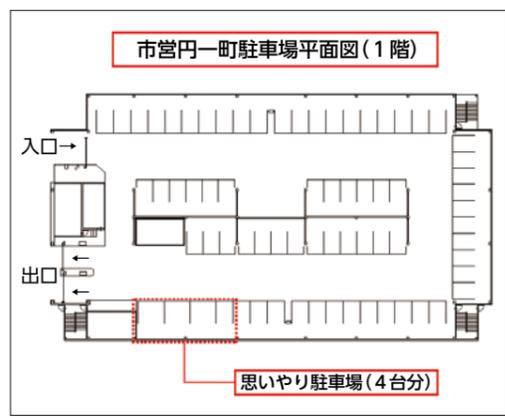
意見を提出できる人 市内に在住・在勤・在学の人か、事業所がある個人

**市営円一町駐車場に、思いやり駐車場を増設**

思いやり駐車場とは、障害のある人や高齢者、妊産婦など、車の乗り降りに配慮を必要とする人が安心して利用できる駐車場です。

この駐車場を、市営円一町駐車場(円一町二丁目)に増設しました。希望者は、利用証の交付を受け利用してください。※駐車の際は、利用証を車のルームミラーに掛けるなど、外からよく見えるようにしてください。ただし、利用証を持っている人が、必ず駐車できることを保証するものではありません。

対象 ①身体障害者②知的障害者(A・A)③精神障害者(1級)④難病患者(特定疾患医療受給者)⑤高齢者要



介護度1以上)⑥妊産婦(妊娠7カ月～出産後1年6カ月)⑦けが人など

※①の等級は、障害の種類によって異なります。

申し込み ①～⑦が証明できる証書を持参し、高齢者福祉課、社会福祉課、保健福祉課、または各支所へ

📞 思いやり駐車場利用証の交付に ついて

高齢者福祉課  
 ☎0848・67・6055

市営円一町駐車場について  
 都市政策課  
 ☎0848・67・6113

たは法人  
 意見の提出方法  
 所定の意見書(市ホームページ)、各公表場所に用意し、住所、名前、連絡先と意見を記入し、Eメール、ファクス、または郵送で、各計画の担当課か各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどでまとめて提出された意見と市の考え方を公表します。

📞 障害者プラン  
 社会福祉課  
 ☎0848・67・6060

📞 高齢者福祉計画・介護保険事業計画  
 高齢者福祉課  
 ☎0848・67・6240

📞 後期水道ビジョン・水道事業後期基本計画  
 水道部管理課  
 ☎0848・64・2297



**市有地の価格を値下げしました**

西野住宅団地(大阪酸素跡地)  
 ※53万円～65万円安くなりました。

区画	分譲地	面積		新価格
		平方メートル	坪	
1-9	2778番10	202.55	61.27	1,197万6,174円
1-10	2778番9	202.78	61.34	1,162万6,392円
1-11	2778番8	203.31	61.50	1,202万1,111円
1-12	2778番7,12	203.77	61.64	1,034万4,588円
2-10	2779番10	173.45	52.46	984万1,207円
2-11	2779番11	173.42	52.46	983万9,504円
2-12	2779番12	172.82	52.27	1,001万1,982円
2-13	2779番13	172.57	52.20	979万1,277円
2-14	2779番14	172.35	52.13	1,029万3,432円
2-15	2779番15	173.50	52.48	1,025万8,535円
3-8	2780番8	175.02	52.94	1,045万2,895円
3-9	2780番9	175.02	52.94	1,034万8,408円
3-11	2780番11	175.05	52.95	1,035万182円
3-12	2780番12	175.25	53.01	1,046万6,631円

📞 管財課(市役所本庁4階)  
 ☎0848・67・6012

**期間限定**

**ヤング朝食&お弁当クッキングコンテスト**  
**最優秀作品が味わえます**

昨年実施したヤング朝食&お弁当クッキングコンテストで、最優秀賞に選ばれた、県立総合技術高等学校1年の大出奈摘さんの作品が、ホテルの朝食で提供されます。(予約が必要です)

とき 10日(火)～16日(月) 7時～10時  
 ところ 三原国際ホテル(6階) レストラン・メール(城町一丁目)

料金 1,000円

※レシピの一部を変更することがあります。

申し込み先 三原国際ホテル(☎08



📞 保健福祉課  
 ☎0848・67・6037

**観光写真コンテスト「三原の四季」**

**作品の募集**

テーマ 三原市を題材としたもの。四季折々の風景、イベント、晩秋から初冬にかけて発生する海霧、広島空港大橋など

受付期間 4日(水)～31日(火)(消印有効)

応募方法 応募作品の裏面に応募用紙(観光文化課、市ホームページ)に用



▲昨年度の銀賞作品「秋を満喫」橋本隆之さん

意を貼って、観光文化課へ郵送または持参してください

**公開審査 観覧者の募集**

とき 2月8日(水)14時～

ところ 城町庁舎2階 大会議室

定員 20人(多数の場合抽選)

申し込み 23日(月)(必着)までに、往復はがき(1枚につき一人)の往信用裏面と返信用表面に、①郵便番号②住所③名前④電話番号④は往信用裏面のみ)を記入し、観光文化課(〒723-8601港町三丁目5番1号)へ

📞 観光文化課(市役所本庁5階)  
 ☎0848・67・6014

**駅前東館跡地活用検討会議の委員**

市が提案している駅前東館跡地の活用案について、活性化の具体的な方針を検討する委員を募集します。

※今回の募集は、現在設置している検討会議の委員を拡充するものです。

任期 半年程度

募集人数 若干名

応募資格 市内に住む20歳以上の人

申し込み 16日(月)(消印有効)までに、応募用紙(政策企画課、各支所、市ホームページ)に必要事項と駅前東館跡地を活用した市の活性化についての意見(400字程度)を記入し、郵送、ファクス、またはEメールで政策企画課(〒723-8601港町三丁目5番1号)へ

📞 政策企画課  
 ☎0848・67・6009 ☎0848・64・7101  
 ✉ seisakukikaku@city.mihara.hiros-hima.jp

### 芸術文化センター ポポロ

気軽にライブ  
新春コンサート～歌の花束～  
ソプラノとバリトンのハーモニーがホワイエに響きます

7日(土) 14時～

ところ ホワイエ  
予定曲 “マイ・フェア・レディ”から「踊り明かそう」、  
“カルメン”から「闘牛士の歌」ほか  
出演 平福知夏(ソプラノ)、飯島聡志(バリトン)、  
飯田 真理子(ピアノ)  
定員 120人  
入場料 500円  
販売場所 ポポロ

全席自由  
入場券販売中



▲平福知夏



▲飯島聡志



▲飯田 真理子

新しい音楽の風  
金子 三勇士ピアノ・リサイタル  
22歳の新星ピアニスト、ポポロに登場

22日(日) 15時～

ところ ホール  
予定曲 ショパン:英雄ポロネーズ、  
リスト:ピアノ・ソナタロ短調ほか  
入場料 大人2,000円、大学生以下  
1,000円  
※小学生以上から入場できます。  
販売場所 ポポロ、うきしろロビー、  
フジグラン三原ほか  
☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

全席自由  
入場券販売中



### リージョンプラザ

映画のつどい

上映時間:①10時30分～②14時～③18時～

入場料 大人1,800円(1,500円)、高校生・大学生  
1,500円(1,300円)、3歳～中学生1,000円(800  
円)  
※( )内は割引券持参の場合。60歳以上割引あり。  
※50歳以上の夫婦二人で2,000円。高校生三人以  
上で一人1,000円。  
割引券配布場所 リージョンプラザ、中央公民館、  
各文化センター、芸術文化センター ポポロほか  
☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

28日(土) ※日本語吹き替え版。 29日(日) ※上映は①②の2回。



### 市民協働のまちづくりフォーラム 絆からはじまる防災力 ～地域にできること～

22日(日) 13時～16時

ところ 本郷生涯学習センター **入場料無料**  
定員 500人(先着順)  
※手話通訳、託児もあります(託児は要予約)。

基調講演(13時10分～14時40分)

演題 見直そう!近所力・地域力  
講師 元殿さまキングス、NPO  
法人 命のつどい理事長 多田そ  
うべいさん



▲多田そうべいさん

分科会(15時～16時)

第1分科会  
演題 備後の自然災害～私たちの地域で起こりう  
る災害を知る～  
講師 福山市立大学講師 澤田結基さん  
第2分科会  
演題 地域につながる防災～一人ひとりをつな  
ぐ!それはあなた!～  
講師 県社会福祉協議会 坂原邦彦さん  
☎危機管理室(☎0848・67・6066)



### 2011報道写真展

14日(土)～22日(日) 10時～18時

**入場料無料**  
ところ リージョンプラザ 展示ホール  
☎観光文化課(☎0848・67・6015)

### 消防出初め式

8日(日) 9時30分～

ところ 三菱和田沖グラウンド(和  
田沖町)  
内容 式典、消防団放水競技、消  
防署演技、子ども広場



▲消防団による放水競技

参加団体 消防本  
部(署)、消防団、  
工場自衛消防隊、  
沼田東小学校  
少年消防クラブ、  
YAYOIバトンス  
クール、県防災  
航空センター

☎消防本部警防課(☎0848・64・5924)

### 豪華客船にっぽん丸がやって来る!

13日(金) 10時～18時

ところ 糸崎2号岸壁(糸崎南二丁目)  
内容 日本を代表  
する豪華客船に  
っぽん丸の外観の見  
学



▲全長166.6mのにっぽん丸

※海洋の状況などにより、到着時刻が変わる場合があります。  
※当日は、寄港歓迎  
セレモニーを開催し  
ます。  
※船内への立ち入りはできません。  
☎港湾課(☎0848・67・6108)

### もっと知りたい天文学講座

元素の起源に迫る～私たちは星クズからできた～

21日(土) 13時30分～15時



**受講料無料**

ところ 中央公民館  
講師 広島大学大学院教授  
寺田 健太郎さん  
定員 70人(先着順)  
※希望者は直接会場へ。  
☎青少年女性課(☎0848・64・  
9234)

### 市民協働のまちづくり研修会

2月2日(木) 18時30分～20時30分、  
3日(金) 9時30分～15時30分

ところ 市民福祉会館 **参加費無料**  
内容 2日:【講義形式】協働による効果や全国の事  
例紹介、3日:【グループワーク形式】提案型協働事業  
の手法を学ぶ  
※2日のみの参加も可能です。  
講師 IIHOE (人と組織と地球のため  
の国際研究所)代表 川北秀人さん  
申し込み 20日(金)までに、はがき、  
ファクス、またはEメールで、住所、名前、電話番号、年  
齢をまちづくり推進課へ  
☎まちづくり推進課(☎0848・67・6184 ☎0848・67・  
6199) machizukuri@city.mihara.hiroshima.jp



### 三原駅前市民広場のイベント

3日(火)・4日(水) 9時～ **こっとう  
骨董市&フリーマーケット**

出店者の募集 出店料 1区画につき1,000円/日  
申し込み 商工会議所へ

14日(土) 8時～ **軽トラ朝市**

出店者の募集 定員 50店(申し込み先着順)  
出店料 無料  
申し込み 商工会議所へ

21日(土) 10時～ **子どもオリンピック**

内容 親子で、たこやコマを作ったの遊び  
対象 小学生以下  
参加費 無料  
☎政策企画課(☎0848・67・6011)、商工会議所(☎08  
48・62・6155)

### 新成人のつどい(成人式)

9日(月) 11時～13時(受け付け10時～)

ところ 芸術文化センター ポポロ  
内容 第1部:成人式典、第2部:新成人を祝う会  
対象 平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれ  
の人  
※対象者で、案内状が届  
いていない人も参加でき  
ます。  
※介助が必要な人は、事  
前に連絡してください。  
※一般の人でも観覧できます。(席に限りがあります)  
☎青少年女性課(☎0848・64・9234)



# 生活情報 掲示板

## 正しい119番通報に協力を

緊急性のない内容の電話が、119番にかかることが増えています。緊急通報の妨げになり、助かるはずの命が助からなくなる場合があります。迅速・的確な救命・消防活動ができるよう、正しい通報に協力してください。

- 緊急事態の場合(火事や急病の発生など)119番へ
- 緊急性のない場合問い合わせや届出など11消防署0848・62・2101へ

問い合わせ先 消防本部警防課 (☎0848・64・5924)

## 近所迷惑になっていませんか? ごみの野外焼却はやめましょう

ごみの野外焼却は、法律で禁止されており、違反行為には罰則規定があります。農業を営むためにやむを得ない場合であっても、煙や臭いが近隣の生活環境に大きな影響を及ぼす場合は焼却できません。家庭から出るごみは、絶対に焼かず、分別してごみステーションに出すか、清掃工場に搬入してください。

問い合わせ先 環境政策課(☎0848・67・6166)、環境管理課(☎0848・63・1210)

## 私立幼稚園の授業料を補助します

申請期間 4日(水)～10日(火) 8時30分～17時15分(土日祝日、祝日を除く)

申請場所 教育振興課(ペアシティ三原西館2階)

対象 私立幼稚園に3～5歳児(平成17年4月2日～平成21年3月30日生まれ)が、①通園しているか②3月までの中途入園を予定している世帯

※申請は、年度につき幼児一人当たり1回です。

用意する物 印鑑

※昨年1月2日以降に三原市に転入した人は、平成23年度市町村民課税証明書が必要です。

問い合わせ先 教育振興課(☎0848・67・6151)、または通園している幼稚園

## 市有地を販売します

①沼田東町七宝207番3(地目11宅地、面積1165.14平方メートル)

②久井町江木字宮之本43番12(地目11宅地、面積1283.91平方メートル)

申し込み 4日(水)～10日(火)までに、管財課(☎0848・67・6012)へ

## 26日は文化財防火デー

貴重な文化財を後世に受け継いでいくため、皆さんの協力をお願いします。

消防訓練 22日(日)9時～

とき 22日(日)9時～

ところ 請福寺(沼田東町両名)

問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)

## 市街化区域・市街化調整区域の変更案が閲覧できます

とき 12日(木)～26日(木)(土日祝日を除く)8時30分～17時15分

ところ 都市政策課(円一町庁舎3階)、県都市政策課ほか

案に対し意見書が提出できます

26日(木)までに県都市政策課(〒730-8511広島市中区基町10番52)

## 募集

### 高校・高等専門学校の奨学生

募集期間 2月6日(月)～15日(水)(土・日曜日を除く)

対象 市内在住で、次のいずれにも該当する人

- 4月1日現在、高等学校(定時制を含む)か、高等専門学校に進学予定の人、または在学中の人
- 学資の支払いが困難な人
- ほかの団体から奨学金などを受けていない人

貸付期間 高等学校または高等

### 市営住宅の入居者

貸付金額(月額) 国・公立11万3千円、私立12万円

募集人数 26人程度

※審査・選考を行います。

申し込み 募集期間内に申請書(中学校、または学校教育課に用意を、①進学予定の人は中学校へ②在学中の人は学校教育課(☎0848・67・6154)へ

受付日時 26日(木)・27日(金) 8時30分～17時15分

受付場所 建築課(円一町庁舎1階)

募集住宅 空き家が生じた市営住宅

※資料の配布は、16日(月)から、建築課、各支所の産業建設課、または市民課(市役所本庁1階)で行います。

※申し込み多数の場合は抽選。

問い合わせ先 建築課(☎0848・67・6120)

### 県営住宅の入居者

受付日時 2月1日(水)～3日(金)8時30分～17時

受付場所 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(宮浦四

## 枯れても落ちない葉で作った合格祈願カードを配布します

配布開始 5日(木)8時30分～

ところ 環境政策課(市役所本庁4階)

配付数 300枚(先着順)

※一人につき1枚です。

問い合わせ先 みはらし環境会議事務局(環境政策課内)☎0848・67・6194



ヤマコウバシの葉が入っています

### 丁目

募集住宅 空き家が生じた県営住宅

※資料の配布は、24日(火)から行います。

※申し込み多数の場合は抽選。

問い合わせ先 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(☎0848・61・2215)

任期付き職員

育児休業中の職員に代わり、任期付きで職務に就ける人を募集します。

受付期間 4日(水)～20日(金)(消印有効)(土日祝日、祝日を除く)8時30分～17時15分

採用職種 保健師

受験資格 昭和29年4月2日～平成2年4月1日生まれで、保健師の免許を持っている人

採用人数 2人程度

試験要項・申込書 職員課(市役所本庁3階)、または市ホームページに用意

※郵便で請求する場合は、返信先の住所を記入し、140円切手を貼った返信用封筒(33cm×24cm以上の大きさ)を同封してください。

※採用試験は、25日(水)に市役所本庁で行います。

号☎082513・4117)へ

問い合わせ先 都市政策課(☎0848・67・6113)

登記が完了しました

対象 久井町助原の一部(粟ノ木堂・堂之上、大峠平、大草田)

調査開始年度 平成20年度

問い合わせ先 農林水産課(☎0848・67・6123)

## コミュニティ助成事業が完了

この事業は、宝くじの収益金を財源とし、自治総合センターが地域のコミュニティ活動に助成を行なっている事業です。

今年度は、大草自治振興会が防災資機材を整備しました。

問い合わせ先 危機管理室(☎0848・67・6066)

## 水道管を寒さから守って!

凍結を防ぐには

- 保温材(布や毛布でも可)をビニールテープで巻き付ける。
- メーカーボックスの中に、布や発泡スチロールを入れたビニール袋を入れる。

凍結してしまつたら

布をかぶせた上から、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かす。急に熱湯をかけると、じゃ口や水道管が破裂する



水道管が破裂することがあります。

じゃ口や水道管が破裂したら

止水栓を閉め、破損箇所には布やテープなどを巻き付けて応急処置をした後、指定工事業者に修理を依頼する。

問い合わせ先 水道部工務課(☎0848・64・2294)

## 経済センサス活動調査に協力を

とき 今月中旬～3月末

対象 全ての事業所と企業

調査方法

- 単独・新設の事業所11調査員が訪問し、調査票の配布・回収や、記入依頼を行います。
- ※調査員は、顔写真付きの調査員証を必ず携帯しています。
- 支社・支店などがある企業11本社に調査票を郵送します。
- ※記入方法などの問い合わせは、コールセンター☎0120・44・1034(9時～21時)へ。
- ※調査員との連絡が必要な場合は、総務課へ問い合わせてください。

問い合わせ先 総務課(☎0848・67・6022)

## 市ホームページへの掲載広告

彫刻、デザイン

※募集要項は、観光文化課、各支所、中央公民館などに用意。

問い合わせ先 観光文化課(☎0848・67・6015)

掲載場所 トップページ

掲載期間 4月1日～来年3月31日

掲載料 月額1万円(消費税込み)ノ枠

※掲載基準や審査があります。

※詳細は、市ホームページに掲載しています。

申し込み 1月10日(火)～2月17日(金)(必着)までに、申込書(秘書広報課、市ホームページに用意)に商業登記簿の写しを添えて、秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号)☎0848・67・6007)へ

## 給食物資の納入業者登録

受付期間 16日(月)～31日(火)

内容 本郷学校給食共同調理場への給食物資の納入

対象 市内の業者

申し込み 申請書(本郷学校給食共同調理場に用意)を本郷学校給食共同調理場(☎0848・86・4560)へ

## 文化協会美術展覧会への出展作品

受付日時 2月27日(月)10時～18時

受付場所 リージョンプラザ

対象 日本画、洋画(水彩画、版画を含む)、書、写真、工芸。

# 生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、5日(木)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
初心者のえんぴつスケッチ	11日(水) 9時30分～12時	本郷生涯学習センター	大人	15人	無料	10日(火)まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)
たのしい折り紙教室	13日(金) 9時30分～12時			15人	800円	6日(金)まで	
心うきうき素敵な歌声体験教室	17日(火) 13時30分～15時	宮浦コミュニティセンター	大人	30人	無料	13日(金)まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
ビーズでストラップを作ろう	20日(金) 9時30分～11時30分	南方コミュニティセンター	大人	15人	800円	13日(金)まで	南方コミュニティセンター (☎0848・86・4858)
笑いヨガでスッキリ!	20日(金) 13時30分～15時30分	本郷生涯学習センター	大人	20人	無料	18日(水)まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
フラダンス	21日(土) 9時30分～10時30分	中央公民館	大人	40人	無料	18日(水)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
外国人講師が教える子ども英会話教室	21日(土) ①13時30分～14時30分 ②14時45分～15時45分	須波コミュニティセンター	①小学1～3年生 ②小学4～6年生	各10人	無料	20日(金)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)

# 図書館アラカルト

休館日 中央図書館=1日(日)～4日(水)、9日(月)  
本郷・久井・大和図書館=火曜日、1日(日)～4日(水)、9日(月)

## 中央図書館(☎0848・62・3225)

- ねむの木 おはなしのひろば  
とき 7日(土)・21日(土)11時～12時
- ぼけっといっぱいのおはなし会  
とき 12日(木)11時～11時30分
- 古文書読解初心者講座  
とき 12日(木)・26日(木)14時～15時30分  
内容 くずし字の解説  
講師 歴史民俗資料館解説専門員 新畑末男さん
- 虹の会 絵本のおみかたり  
とき 14日(土)・28日(土)15時～15時30分  
※28日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり  
とき 20日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- 読書会  
とき 23日(月)13時30分～15時  
内容 「頼山陽 上・下」見延典子/著  
講師 吉川 五百枝さん
- 歴史・文化講座  
御調八幡宮と八幡町をたずねる  
とき 28日(土)10時～11時30分  
講師 広島民俗学会理事 榎 博自さん

## 本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会  
とき 21日(土)14時～14時30分
- ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)
- おはなし会  
とき 10日(火)10時30分～11時、14日(土)・28日(土)14時～15時
- 久井図書館(☎0847・32・7138)
- おはなし会  
とき 28日(土)13時30分～14時
- 大和図書館(☎0847・33・1115)
- 絵本とおはなしの時間  
とき 土曜日 10時30分～11時



**新刊本** 永遠をさがしに  
原田マハ/著

世界的な指揮者の父と二人で暮らす、和音16歳。そこへ型破りの新しい母がやってきて……。母と娘の愛情、友情、初恋。そして家族の再生物語。  
※TRC週刊新刊全点案内より転載。

# 催し

## 動物絵画コンクール 入選作品の巡回展

とき 6日(金)～26日(木)(土・日曜日、祝日を除く)8時30分～17時15分  
ところ 大和支所  
内容 市内小学校の3年生が描いた入選作品30点の展示  
問い合わせ先 市民生活課(☎0848・67・6178)

## 青少年育成講演会 有害情報から子どもたちを守る

～大人が知らない ケータイの世界～  
とき 25日(水)18時30分～20時  
ところ 中央公民館  
講師 ドコモエンジニアリング 中国 山口雅明さん  
定員 50人(申し込み先着順)  
参加費 無料  
申し込み先 青少年女性課(☎0848・64・9234)

## 小学生の人権書道作品展

①7日(土)～16日(月)9時～18時 くい文化センター  
②18日(水)～23日(月)(土・日曜日を除く)8時30分～17時15分

分 大和支所  
③2月10日(金)～19日(日) 9時～18時 市民ギャラリー1(ペアンティニ三原西館2階)

④2月28日(火)～3月8日(木) 9時～18時 本郷生涯学習センター

入場料 無料  
問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

## よこみぎやま市民ギャラリー (ペアンティニ三原西館2階)

直美の部屋コンサート シヤンソン 瀬川澄さん&ピアノ 鈴木理恵さん  
とき 25日(水)14時～

## 郷土芸能 神楽の共演 in 三原

とき 2月12日(日)14時30分～  
ところ 本郷生涯学習センター  
出演 今福 優&道川神楽社中(石見神楽・島根県益田市)  
入場料 高校生以上1,500円(1,000円)、中学生以下1,000円(500円)  
※( )内は前売り料金。  
販売開始日 1月5日(木)  
販売場所 中央公民館、本郷生涯学習センター

生涯学習センター、くい文化センター、大和文化センター  
問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)

# 教室・講座

## パソコンにチャレンジ

講座名	とき
エクセル初級	2月8日(水)
ワード初級	2月10日(金)
ワード中級	2月22日(水)
インターネット初級	2月24日(金)
夜間ワード初級	2月6日(月)～8日(水)
夜間エクセル中級	2月20日(月)～22日(水)

9時～15時  
18時30分～20時30分

# 児童館へおいでよ!

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

<h3>親子で作ろう!</h3> <p>とき ①13日(金)②17日(火)10時30分～11時30分 内容 くにくにや人形 対象 ①0歳～1歳児②2歳～未就園児とその保護者 定員 各20組 参加費 100円</p>	<h3>親子ストレッチ</h3> <p>とき 24日(火)①10時30分～11時15分②11時30分～12時15分 対象 0歳～未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子 定員 各20組 参加費 無料</p>	<h3>茶の心～和親庵～</h3> <p>とき 28日(土)①10時15分～②11時15分～ ところ サン・シープラザ(4階) 内容 お茶のお点前 対象 幼児以上(幼児は保護者同伴) 定員 各10人 参加費 250円</p>
<h3>リトミックランド</h3> <p>とき 19日(木)・26日(木)①10時30分～11時②11時15分～11時45分 内容 リトミック(音楽表現) 対象 0歳～未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子 ※先月参加者は申し込みできません。 定員 各20組 参加費 無料</p>	<h3>わいわいひろば</h3> <p>とき 27日(金)・31日(火)10時30分～11時30分 内容 豆まき会 対象 乳幼児とその保護者 定員 各20組 参加費 50円</p>	<h3>子どもの台所</h3> <p>とき 28日(土)10時30分～13時 内容 ビーフシチュー 対象 小学生以上 定員 15人 参加費 400円</p>



※ いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、5日(木)10時からです。  
※ 月曜日、1日(日)～3日(火)は休館日です。



健康診査を受けましょう  
 受診期限は3月31日(土)まで!

※対象者や健診料金などの詳細は、広報みはら5月号を参照、または実施医療機関、保健福祉課へ問い合わせてください。  
 ※健診の予約は、受診希望日の7日前までに直接、実施医療機関へ。

★利用してください！全ての検診が受診できる休日健康診査  
 とき 15日(日)、2月19日(日)、3月11日(日)  
 ※受付時間は、いずれも8時30分～9時30分。  
 ところ 三原市医師会病院(宮浦一丁目) ☎0848・67・7030  
 定員 各30人(申し込み先着順)  
 問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053



マタニティスクール

とき 19日(木)10時～15時  
 ところ サン・シープラザ(3階)  
 内容 妊娠・出産についての話、栄養講座、調理実習など  
 定員 15人(申し込み先着順)  
 申し込み 12日(木)までに保健福祉課 ☎0848・67・6061へ

子育て応援相談

とき 3日・5日を除く火・木曜日10時～12時、13時～15時  
 ところ サン・シープラザ(3階)  
 内容 乳幼児の発達や子育てに関する相談、専門機関の紹介など  
 対象 乳幼児の保護者  
 相談料 無料  
 ※事前に予約が必要です。  
 申し込み先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

男性の料理教室

とき 26日(木)10時～13時  
 ところ サン・シープラザ(3階)  
 対象 65歳以上で一人暮らしの男性、男性介護者  
 定員 40人(申し込み先着順)  
 参加費 200円  
 申し込み先 社会福祉協議会 ☎0848・63・0570

アルコール依存で悩む人へ断酒の会に参加しませんか

とき 水・土曜日18時～20時、第1・3月曜日13時～15時(祝日を除く)  
 ところ 市民福祉会館  
 内容 体験談を通して、断酒の継続や心の回復、社会復帰に生かす  
 対象 アルコール依存症などで苦しんでいる人や、その家族  
 参加費 無料  
 ※相談も受け付けています。  
 問い合わせ先 三原断酒友の会 ☎0848・62・5612

もの忘れ相談

とき 12日(木)10時～12時  
 ところ サン・シープラザ(3階)  
 内容 認知症の人の受診相談や介護相談  
 相談員 認知症介護アドバイザー 2人(申し込み先着順)  
 相談料 無料  
 ※家族のみの相談も可能です。  
 申し込み先 高齢者相談センター(どりのいむ) ☎0848・61・4410

相談

健康相談  
 とき 26日(木)13時15分～14時  
 内容 精神科医師による相談  
 所(円一町二丁目)

子育て支援センターでの子育て相談

①20日(金)10時～11時のぞみ(紅梅保育所北側、西野三丁目)  
 ②26日(木)10時～11時 チェリッシュ(さくら保育園内、宮浦六丁目)  
 内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場  
 対象 乳幼児とその保護者  
 相談料 無料  
 用意する物 母子健康手帳  
 ※希望者は直接会場へ。  
 問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

子育て支援サロン

とき 3日・5日を除く火・木曜日10時～12時、13時～16時  
 ところ サン・シープラザ(4階)  
 内容 ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など



具遊び、子育て相談など  
 対象 乳幼児とその保護者  
 参加費 無料  
 ※希望者は直接会場へ。  
 問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

子育てについて、みんなで楽しく話しながら、自分に合った子育て方法を見つける講座です。皆さんも、子育てのヒントを学び合いませんか。

プログラム 子育て段階に応じた24のプログラムを用意(まもなく親になる子育て準備期、乳幼児・高校生の子育て期、子育て支援期など)  
 対象 子育てサークルやPTAなど5人以上のグループ  
 受講料 無料  
 問い合わせ先 生涯学習課 ☎0848・64・2137

祝日の小児科救急当番医院

とき 9日(月)8時30分～17時30分  
 ところ 三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) ☎0848・67・7040

こんにちは 高齢者相談センターです

高齢者虐待ってなんだろう?

高齢者虐待とは、大きく次の5つに分けられます。  
 ○殴る、蹴るなどの暴力(身体的虐待)  
 ○怒鳴るなどの暴言、無視をするなど(心理的虐待)  
 ○食事を与えない、必要な医療・介護を受けさせないなど(放棄・放任)  
 ○通帳を取り上げる、年金を不当に使うなど(経済的虐待)  
 ○わいせつなことをするなど(性的虐待)  
 虐待と聞くと「虐待をする人が悪い」と思われがちですが、決してそうではありません。介護方法が分からず、誰にも相談できないまま一人で介護を抱え込み、虐待につながることも少なくありません。

虐待を受けた人と同様、虐待をせざるを得ない状況に追い込まれた人も大きな不安を抱えています。虐待を受けた人だけではなく、虐待をしてしまった人への支援も必要です。「近所の人がちょっと心配」「いつもとようすが違う」と少しでも不安を感じたら、まずは高齢者相談センターに連絡してください。相談者の秘密は守られます。

高齢者相談センター 三原市医師会 社会福祉士 尾野康雄

みんなのなんでも相談

とき ①18日(水)13時～15時②31日(火)13時30分～15時30分  
 ところ ①サン・シープラザ(4階)②本郷保健福祉センター  
 内容 精神科医師による相談  
 定員 各2人(申し込み先着順)  
 相談料 無料  
 申し込み ①16日(月)までに保健福祉課 ☎0848・67・6061、②27日(金)までに本郷保健福祉センター ☎0848・86・3609へ

ひきこもり相談

とき 18日(水)13時30分～16時  
 ところ 東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)

放課後児童クラブ 4月からの入会児童を募集します

放課後児童クラブは、地域と協力して、放課後に子どもたちが、安心して健やかに過ごせる場を提供しています。指導員や友達と遊んだり、宿題をしたりしながら、保護者が帰宅するまでの時間を過ごします。

対象 保護者が仕事などで昼間家庭にいない、市内の小学1～3年生の児童  
 受付期間 10日(火)～31日(火)(土・日曜日を除く)  
 受付場所 子育て支援課、各支所の地域振興課  
 ※審査・選考があります。  
 ※月単位で利用できます。  
 利用料(月額) 4,000円(8月は5,000円)  
 ※別途、保険料(年額800円)が必要です。  
 申し込み 申請書と就労状況証明書(いずれも子育て支援課、各支所の地域振興課、各放課後児童クラブに用意)を受付場所へ  
 問い合わせ先 子育て支援課 ☎0848・67・6045

放課後児童クラブ	ところ	定員
宮沖	南小学校内	55人
宮沖第2		40人
明神	明神会館内	70人
明神第2		25人
駅前	市民福祉会館内	各40人
三原	三原小学校内	
西宮	西幼稚園内	30人
西宮第2	西宮集会所内	
中之町	中之町小学校内	60人
沼田東	沼田東小学校内	48人
沼田東第2		40人
糸崎	糸崎幼稚園内	30人
沼田西	沼田西小学校内	18人
小坂	小坂小学校内	各20人
深	深小学校内	
小泉	小泉小学校内	
須波	須波小学校内	55人
本郷	本郷小学校内	
南方	南方小学校内	各20人
久井	久井老人福祉センター内	
神田	神田小学校内	
和木	和木小学校内	

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	問い合わせ先
三原市法律相談	20日(金)※要予約。受け付けは5日(木)8時30分から。	13時~16時	リージョンプラザ南館 市民生活課 (☎0848・67・6178)
弁護士法律相談	11日(水)・25日(水) ※いずれも要予約。収入による利用条件があります。	10時~16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	2日~4日、9日を除く月~金曜日	12時~15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	2日・3日・9日を除く月~金曜日	9時~17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談		9時~12時、13時~16時	市役所本庁(5階) ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
若年者向け就職相談	2日・9日を除く月曜日 ※要予約。	12時~17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
	水曜日※要予約。	10時~15時	若者サポートステーション(港町一丁目)
	6日(金)		本郷保健福祉センター
	13日(金)		久井保健福祉センター
	19日(木)		大和保健福祉センター
学校生活・勉強などの悩み相談	2日・3日・9日を除く月~土曜日	9時~17時45分(土曜日は8時30分~17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	2日・3日・9日を除く月~金曜日	8時30分~17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	2日・9日を除く月・水・金曜日 ※25日(水)は要予約。	9時~16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	2日・3日・9日を除く月~金曜日	9時30分~16時	女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症・高齢者の権利擁護相談	2日~4日、9日を除く月~金曜日	9時~16時30分	電話相談 県介護予防研修相談センター (☎082・254・3434)
高齢者の福祉用具・住宅改修相談			電話相談 県介護予防研修相談センター (☎082・254・1166)
成年後見専門相談	12日(木)※要予約。	14時~16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	11日(水)、2月1日(水)	10時~12時	久井保健福祉センター 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	13日(金)	14時~16時	大和保健福祉センター
	18日(水)		本郷福祉センター
心配ごと相談	3日・31日を除く火・金曜日	13時~16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	4日を除く水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	11日(水)・18日(水)	9時~12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	6日(金)・20日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	13日(金)・27日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	2日・9日を除く月・水・木曜日	10時~16時	市役所本庁(4階)
	3日を除く火・金曜日、12日(木)	10時~16時 (12日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	2日・3日・9日を除く月~金曜日	8時30分~17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
子どもの人権相談	2日・3日・9日を除く月~金曜日		電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
女性の人権相談			電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
交通事故・民事・家事相談	2日・3日・9日を除く月~金曜日	9時~12時、13時~16時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分~17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	18日(水)	13時~16時	市役所本庁(1階) 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	12日(木)・26日(木)	10時~15時	
療育・教育相談	23日(月)	13時~16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
行政相談	20日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)

## 力をあわせて 市民協働のまちづくり ②9



▲会員と協働推進員、担当職員らで現地調査を重ね、整備を進めています

はっちーくんの会と担当職員に加え、職員で構成され各課に配置している協働推進員が、会議や現地調査を重ね、事業を推進しています。協議を進める中で、新たに、山火事防止の啓発活動を進めていくことも決まりました。協働で、地域課題の解決や、魅力あるまちづくりに向けて取り組んでいます。

春の行楽シーズンに向け、受け入れ整備も着々と進んでいます。新たな三原の魅力発見に、皆さんもぜひ、木原のウォーキングコースを訪れてみてください。

**問い合わせ先** まちづくり推進課(☎0848・67・6184)、観光文化課(☎0848・67・6014)



瀬戸内海の美しい景観が望める鉢ヶ峰と鳴滝山に、きはら八十八カ所めぐりを連携させたウォーキングコースの整備が行われています。この事業は、木原地区が誇る地域資源を、観光名所としてたくさんの人に知ってもらい、訪れてもらうのと、はっちーくんの会により提案されました。

はっちーくんの会は、木原地区の歴史や文化、自然など、地域にある固有の資源を活用して、まちづくりや地域振興を行う市民活動団体です。年間を通じて、さまざまなイベントや交流会などを開催しています。

今回の提案事業では、登山道の整備や案内板の設置、簡易トイレの改修、案内マップの製作・配布などを行なっています。

**市民提案型の協働事業が行われています！**  
 地域資源を活用したまちづくり  
 ウォーキングでめぐる鉢ヶ峰・鳴滝山・きはら八十八カ所めぐり

## 消費生活相談 76

**結婚相手紹介サービスの中途解約料が高い！**

### 《相談内容》

結婚相手紹介サービスに登録した。しかし、希望する条件の人が見つからなかった。登録料を申し出た。入会金に15万円払ったが、送られてきた精算書には、4万円しか返金しないと書いてあった。納得できない。

### 《アドバイス》

相談者が持参した精算書を確認したところ、初期費用のほかに、初回デビュー料金などの請求がありました。業者に連絡して、請求内容がよく分からないことと、高額なことを伝えました。交渉した結果、支払った金額の半額を返金することで和解決しました。

サービスの提供が2カ月を

超え、消費者の支払う金額が5万円を超える場合は、特定商取引法に定める特定継続的役務提供の対象になります。

この対象であれば、業者は、契約する前と実際に契約する際の2回、必要事項の書かれた書面を消費者に渡すことになっています。また、クーリング・オフや、サービスの提供期間内なら中途解約もできます。解約料の計算方法など、解約時の規定についても確認しておきましょう。

★消費生活の相談は、消費生活センターへ(25ページ参照)

【巡回相談を行なっています】

- 13日(金)、2月10日(金)
- 20日(金)、2月17日(金)
- 27日(金)、2月24日(金)

本郷福祉センター  
 久井保健福祉センター  
 大和保健福祉センター

※時間は、いずれも14時~16時。

**問い合わせ先** 商工振興課(☎0848・67・6072)

**人権標語** (小学4年生の作品)

**みのがすな いとも近くに**ある差別

身近な差別をなくしていくことが、住みよい社会をつくっていくのですね。



📷 石段のパレット  
📅 中原静恵さん 📅 平成23年12月  
📍 松寿寺(東町三丁目)



📷 イチヨウ三兄弟  
📅 原田輝彦さん 📅 平成23年11月  
📍 東光寺(中之町一丁目)



📷 庭園  
📅 葛西脩さん 📅 平成23年12月  
📍 船木氏庭園(西町二丁目)

投稿写真を募集

テーマ

～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募資格 市内に在住か、通勤・通学の人  
 選考 秘書広報課で選考し、掲載が決定した場合、本人に連絡  
 ※来月号に掲載希望の場合、締め切りは11日(水)(必着)です。  
 ※投稿写真の著作権は市に帰属し、広報誌へ掲載するほか、市ホームページなどでも使用することがあります。  
 ※投稿写真の返却は行いません。  
 ※掲載は年度につき、原則一人2回までです。  
 申し込み 郵送またはEメールで、写真(L判サイズ)か写真データと、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 📧koho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



- ①最盛期を迎えた紅葉を楽しみ、心ませる演奏に聞き入りました(11/26 佛通寺朝会コンサート)
- ②歌と踊りで熱演! かぐや姫をテーマに、過去と現代の時空を超えた創作ミュージカルを披露しました(11/27・12/4 市民ミュージカル 大和文化センターほか)
- ③台風によるリンゴ畑の被害への支援から始まった交流。今年も善意のリンゴが届きました(12/2 青森県津軽みらい農業協同組合からリンゴの贈呈 宮沖保育所)
- ④ペットボトル約3万5千個で作上げた

イルミネーション。13回目の今年は、がんばろう日本をテーマに、温かい色彩を放っています。今月2日まで開催(12/1～ 冬ホテル ペットボトル&イルミネーション 久井町吉田スポーツ広場)

- ⑤千支のたつをモチーフに、版画作りに挑戦しました(11/19 ファミリー版画教室 本郷生涯学習センター)
- ⑥収穫を終えた田園風景の中、約350人がウォーキングを楽しみました(11/27 市長と歩こう! ウォーキング大会 久井保健福祉センター周辺)



▲肥満度をチェックし、適正な体重と体型を確認しました

また、地元産の食材を使ったレシピを紹介し、調理実習も併せて実施しています。昨年11月には、県立総合技術高等学校で、地元産のおからを使ったクッキー作りを行いました。「カロリーやバランスの取れた食事の必要性に気付くことができ、良い体験になりました。」



▲手際よく、クッキーを作る生徒たち

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848-676037 FAX 0848-675934

みんなでチャレンジ

# 食育<sup>10</sup>



食育推進キャラクター「そだっち」

## 自分の健康は自分で守り、 元気で健やかに過ごしましょう

今回は、食生活改善推進員によるヘルスサポーター活動を紹介します。

市内の中学校や高校へ出向き、適正な体型の維持やバランスの取れた食事の摂取、適度な運動の大切さ、タバコやお酒が健康に与える影響などについて講座を行っています。

食生活改善推進員本郷支部長

砂原明子さん



「した」と感想がありました。今後も、活動を通じて自分の健康は自分で守り、元気で健やかに過ごすための食生活の大切さを届けていきます。

### おからクッキー



#### ●材料(22個分)

バター50g、砂糖50g、おから100g、卵1個、A(小麦粉100g、ベーキングパウダー2g、シナモン小さじ1/2)

#### ●作り方

- ①バターをボウルに入れ、クリーム状に練る。
  - ②①に砂糖を2、3回に分けて入れ、よく混ぜる。
  - ③②に溶き卵を少しずつ加えて混ぜ、おからとAを入れ、混ぜ合わせる。
  - ④③を棒状にして切り分け、丸める。クッキングシートを敷いた天板に並べ、180度のオーブンで約15分間焼いて出来上がり。
- ※おからの水分が多い場合は、耐熱皿に入れ、ラップをせずに電子レンジ(600W)で約5分間加熱する。

### あ・と・が・き

**表**紙の撮影で佛通寺に行ったときのこと。早朝の冷たさと静けさで、座禅堂に入るだけで背筋がピンと伸びます。初めての体験に戸惑いながらも、次第に集中していく子どもたちの姿が印象的でした▼一年の計は元旦にありといいますが、新年を迎えて皆さんはどのような計画を立てていますか。広報みはらでは、今年も市民の皆さんの輝く笑顔や一生懸命な姿を伝えていけたらと思っています。本年も、どうぞよろしくお願ひします。(S)

#### 三原市の人口(11月30日現在)

世帯数	43,849 世帯 (-77)
人口	101,544 人 (-878)
男	48,550 人 (-531)
女	52,994 人 (-347)

( )内は前年同月との比較

#### 税などの納期(普通徴収)

○市県民税(第4期)
○国民健康保険税(第7期)
○介護保険料(第7期)
○後期高齢者医療保険料(第7期)
納期限 1月31日(火)
夜間収納窓口(19時まで) 5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)

#### 航空機の騒音測定結果(11月分) (WECPNL)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=62.6 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=64.3